

# 富山経済同友会

会報

2022.1月  
No. 305



年末懇親会（12月7日）

## CONTENTS

- 12月会員定例会・年末懇親会 …………… 2
- 新会員歓迎オリエンテーション・懇親会 … 3
- 第9回ごきげんよう職場訪問 …………… 4
- (公社) 経済同友会 ワークーション実証実験受入れ… 5
- スケッチオーデション …………… 6
- 第3回人財活躍委員会(拡大委員会) …… 8
- 課外授業等講師派遣 …………… 9
- 教育講演会等講師派遣 …………… 13
- 第2回教育問題委員会 …………… 16
- 第2回委員長会議 …………… 17
- 大分経済同友会来県 …………… 17
- 第81回あけぼの会 …………… 18
- リレーエッセイ<sup>®</sup>(林 和夫 氏) …………… 19
- 活動報告 …………… 20
- トピックス(フィールドワーク冊子、大学授業に活用)… 22
- 富山景気定点観測アンケート結果 …………… 23
- 今後の予定 …………… 23
- わが青春の1枚(小杉 康夫 氏) …………… 24

# 世界で勝てるものづくりとは

## — 第9回ごきげんよう職場訪問 —

企業経営委員会（伊勢徹委員長）は、11月5日（金）に第9回ごきげんよう職場訪問を開催し、委員20名が参加した。

一行は最初に、(株)エムダイヤを訪問。森弘吉代表取締役のご挨拶の後、新入社員の道林桃香さんから会社概要・製品に



(株)エムダイヤにて

ついて説明を受けた。当社は独自技術のリサイクル機械の製造・販売、各種機械の改造・修理のほか、アルミの再資源化を仲介する新たなビジネスモデルを構築するなど、「『もったいない!』をカタチに」を企業理念に掲げて総合環境企業を目指している。自動車・通信・家電の3業界を中心とした大手企業との直接取引、提案から設計、製造、販売まで自社一貫体制が強みであり、さらなる海外展開を視野に自社製IoT技術の活用を進めていることなどを紹介いただいた。

工場に移動後、営業部の荒木悠那さんに、切断機、分離・破碎機、基板剥離機の特長や性能について、実演を交えながら



工場内での説明

分かり易く解説いただいた。

ものづくりの現場で若い女性社員が活躍している姿が印象的であり、工場見学後の質疑応答では、社名の由来、脱炭素化の取り組み等とともに、社員教育の秘訣についても質問がなされた。

令和3年11月24日(水)、高野二郎氏(タカノ建設(株)取締役社長)、東澤善樹氏(とうざわ印刷工芸(株)取締役社長)、森弘吉氏(株エムダイヤ代表取締役)、柳川三千代氏(株モーヴ代表取締役)の4氏が、経験年数11年目の教員54名を対象とした中堅教諭等資質向上研修(富山県教育委員会主催)にて「組織のリーダーとは」「若手の育成」をテーマに講演を行った。



森代表

### <森 弘吉 氏>

森代表はまず、自己紹介として自社の事業内容を紹介。海外でのエピソードを基に、日本の常識は必ずしも世界ではそうとは限らないとし、自身の常識観を他者と比べて考える視点の重要性を説いた。次に、日頃心掛けている考え方・価値観について、自身の経験を踏まえ語りかけた。

#### (1) なぜ「考え方」が必要か

稲盛和夫氏は(人生の)成功 = 能力 × 熱意 × 考え方であり特に、考え方が重要と説いた。米国の作家スティーブン・R・コヴィは著書「7つの習慣」で、成功とは自分の思い描く人生を歩めることと定義している。人として正しい考え方を持つことが重要である。

#### (2) 日頃心掛けている考え方・価値観

##### ①信頼関係を築く

信用とは過去の実績に基づき信じること、信頼は未来に向けて根拠なく任せることと捉えている。特に、信頼される人であるよう心掛けている。

##### ②人との出会いやご縁を大切に

多くの出会いやご縁が人生観・価値観形成に寄与している。結果的に人は、人からしか磨かれれないと思う。

##### ③時間の使い方～前出「7つの習慣」より～

緊急ではないが重要な領域(人間づくり、勉強や自己啓発など)をどれだけ増やせるかで人生の成功度が決まる。この領域を充実させることはとても重要である。

##### ④変化への対応

ダーウィンは「進化論」で、この世に生き残るのは変化に対応できる者と説いた。以前は会社に許可を得てテレワークしていたが、今はその逆であり、常識となりつつある。変化への柔軟な対応が重要である。

##### (3) リーダーとして心掛けている考え方、努力すべきこと

リーダーシップを直訳すると「対人影響力」となる。リーダーシップには良いものと悪いものがあり、相手に良い影響を与えるリーダーシップが求められる。

リーダーとして努力すべきこととは、①情報収集と交流を通じ、理解と納得を繰り返し一生涯学び続けること、②繰り返しブレずに表現を変えながら考え方を伝えていくこと、と考えている。

最後に、学校教育や教師に期待することとして①生きる力を身に付けさせてほしい、②小さな成功体験を積み重ね、自信をつけさせてほしいとし「生徒は学校で知識と経験を得ると、智恵が生まれる。智恵を使える人の育成は重要。そのためにも、多くの失敗を経験させそこから学べるよう、失敗に寛容であって欲しい」とアドバイスした。